

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	らばん 意東		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 7年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 13名
○従業員評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 7年 12月 29日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 1月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いホールがあり、運動などの活動が行いやすい。 また、ふすまなどで仕切れる部屋もあり、個別での対応も可能。	身体を動かすことが好きな利用児が多く、室内で鬼ごっこなど定期的に行っている。	スタッフも加わり、鬼になる児童が固定化しないように配慮する。
2	庭があり、泥あそびや野菜作りが体験ができる。	畑の土づくりから子どもに取り組んでいる。	積極的に参加してくれる利用児もいるが、参加をいやがる児童もいる。 役割分担などの配慮が必要。
3	職員の年齢のバランスが良い。	保護者と近い年齢のスタッフが多く、親しみを持ちやすい。 経験豊富なベテラン職員もいることで保護者からの相談にものりやすい。	職員同士で情報共有を図り、利用児や保護者と良好な関係の構築を図る。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性のスタッフの対応が必要とすることが多い。	男性スタッフが少ない。	
2	利用児の年齢の幅が広い。	集団活動の設定が難しい。 高学年や中学生の児童にとって、容易な活動になってしまうことがある。	段階的なプログラムを設定する。
3			